

令和8年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(共通)

別添	あり
----	----

応募概要	分野	演劇	種目	ミュージカル
	応募区分	一般区分		
	複数応募の有無	無	応募総企画数	
	複数の企画が採択された場合の実施体制 ※			

※ 複数応募の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません(グレーアウトされます)。

文化芸術団体の概要	ふりがな	かぶしがいいしや げきだんぼぶら		
	制作団体名	株式会社 劇団ポプラ		
	代表者職・氏名	代表取締役 渡邊 雅之		団体ウェブサイトURL
				http://www.poplar21.jp
	制作団体所在地	〒 105-0004	最寄駅(バス停)	新橋駅(JR/地下鉄)
		東京都港区新橋6-9-4 新橋6丁目ビル 7階		
	制作団体と公演団体が同一である場合はこちらにチェック	<input checked="" type="checkbox"/> ※チェックをつけた場合、下記公演団体の情報は記載不要です		
	ふりがな			
	公演団体名			
	代表者職・氏名			団体ウェブサイトURL
	公演団体所在地	〒	最寄駅(バス停)	
	制作団体 設立年月	昭和53年8月		
	制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
		代表取締役 渡邊 雅之 部長 植木 悟 次長 藤波 俊諭	代表1名 制作部6名 俳優部28名 事務員2名 研究生 10名 演出部 6名 俳優は演技、歌、ダンス等オーディションで合格した後、面接で決定。付属養成所にて2年間の養成を経て劇団ツアーキャストとして参加	
	事務体制 事務(制作)専任担当の有無	他の業務と兼任の担当者 を置く	本事業担当者名	植木 悟
	経理処理等の 監査担当の有無	有	経理担当者	和智 利恵子
	本応募にかかる連絡先	メールアドレス		電話番号
		<a href="mailto:office@poplar21.jp">office@poplar21.jp</a>		0354050966

制作団体の実績	制作団体沿革・主な受賞歴	別添(1)	
	学校等における公演実績	創立以来、全国の小・中学校での公演を実施(3班で各100日程度の公演を実施) ○ ミュージカル「オズの魔法使い」 金沢市小学校演劇鑑賞教室、甲府市巡回公演、富士川町教育委員会、花巻市教育委員会、燕市教育委員会、青森市教育委員会、他 単独の小学校 ○ ミュージカル「シンドバットの大冒険」 甲府市巡回公演、鹿沼市教育委員会、武蔵野市教育委員会、南相馬市教育委員会、足利市教育委員会、他 単独の小学校 ○ ミュージカル「宝島」 花巻市教育委員会、茨木市教育委員会、新宿区教育委員会、常陸大宮市教育委員会、岩国市教育委員会、つくばみらい市教育委員会、他 単独の小学校 ○ ミュージカル「ピーターパンとウェンディ」 富士川町教育委員会、安中市教育委員会、燕市教育委員会、旭市教育委員会、上山市教育委員会、寒河江市養育委員会、他 単独の小学校 ○ ミュージカル「海底2万マイル」 氷見市小学校合同、栗山町教育委員会、青森市高育委員会、富士川町教育委員会、飯豊町教育委員会、糸魚川市教育委員会、足利市教育委員会、墨田区巡回公演、他 単独の小学校 ○ ミュージカル「アラジン」 令和7年9月より公演開始 年内単独の小学校56校を予定	
	特別支援学校等における公演実績	札幌市立豊成支援学校	



参考資料	申請する演目のWEB公開資料	有	
	※公開資料有の場合URL	<a href="http://www.poplar21.jp">http://www.poplar21.jp</a>	
	※閲覧に権限が必要な場合のID及びパスワード	ID:	
		PW:	

別添	あり
----	----

【公演団体名 株式会社 劇団ポプラ 】

本公演・ワークショップの内容

対象	小学生(低学年)	○	小学生(中学年)	○		
	小学生(高学年)	○	中学生	-		
企画名	ミュージカル体験「シンドバットの大冒険」ー大海原へ出航ー					
企画のねらい	「シンドバットの大冒険」は海と空での活躍を含む雄大なスケールの物語です。体育館という限られた会場で、目の前の舞台上だけで展開するこじんまりとした作品にならないように企画しました。体育館のフロアを動き回る大きな船は、果てしなく広がる大海原をイメージさせてくれます。信頼する仲間達、助けを必要とする人達のために、同苦し無私の精神で困難に挑戦する姿は、きっと共感を持ていただけたと思います。そして鑑賞していただいた児童一人ひとりが、主体者となって挑戦する心を持ち続けて欲しいとの願いを込めました。また、歌が入ればミュージカルと思われがちですが、一線を画す歌と踊りはアラビアンナイトの世界をご堪能していただけたと思います。					
演目概要・演目選択理由	別添(2)					
児童・生徒の参加または体験の形態	ミュージカルの楽しさを体験していただくために、ワークショップに参加していただいた児童さんにはシンドバット達の船出を見送るバグダットの人々として出演していただきます。登場の場面はオープニングとエンディング(カーテンコール)の場面となり、ワークショップで練習したテーマ曲「冒険の旅」「出発」そして「カーテンコール」を歌っていただきます。また、ご希望があればバックステージツアーや俳優、スタッフとの交流会等も実施可能です。その他人選した児童と先生はシンドバットの兄弟と父親(或いは母親)としても参加していただきたいと思います。劇団員と先生が協力して子供達の表現活動を積極的に応援出来ればと思います。別添(3)参照					
児童・生徒の参加可能人数	本公演	参加・体験人数目安		100名程度		
		鑑賞人数目安		500名程度まで		
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	本公演演目:ミュージカル「シンドバットの大冒険」 原 作:アラビアンナイトより 作 曲:本間 裕治 脚本・演出:木島 恭 振 付:もたい 清美 【夢と冒険の心踊るミュージックナンバー】 オリジナル全20曲 第1幕:(M1)序曲1 (M2)冒険の旅1 (M3)出発 (M4)海は素晴らしい (M5)嵐 (M6)未だ見ぬあなた (M7)すべて奪え1 (M8)空の旅 (M9)祭り1 (M10)本当の勇気 第2幕:(M11)序曲2 (M12)闇の向こうに (M13)すべて奪え2 (M14)藪を抜け (M15)格闘(演奏) (M16)夜明けの光り(M17)幸福の人生(祭り2) (M18)新たな出発(リブライズ) (M19)冒険の旅2 (M20)冒険の旅3					
公演時間		90	分			
出演者	シンドバット/新田 慎之介 サイダー/原 麻里子 ラシード船長/永田 陽二 アブラーシャ/長南 美優 ターリヤ/望月 葵衣 トーファ/東 絵美莉(交渉中) サーシャ/折原 智子(交渉中) アブダラ/矢田崎 侑也 村長/小野 太一 ブシュナン/夏目 一平 カシム/本多 龍之介					
演目の芸術上の中核となる者(メインキャスト、メインスタッフ、指揮者、芸術監督等)の個人略歴 ※3名程度 ※3行程度/名	脚本・演出/木島 恭 島根県出身 劇団銅鑼演出部を経て木山事務所に移籍 ミュージカル「はだしのゲン」で東京都優秀児童演劇賞受賞 「海と日傘」で紀伊国屋演劇賞受賞 歌唱指導/山下 美音子 兵庫県出身 国立音楽大学声楽家卒業後NHKポピュラー音楽オーディションに合格。 全国ライブを展開しながら、関西テレビ「ザ・タカラズカ」の他、日本大学芸術学部でボイストレーナーと講師を歴任					
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数 含む	出演者: 11 名		運搬	積載量: 3 t		
	スタッフ: 4 名			車 長: 7 m		
	合 計: 15 名			台 数: 1 台		

本公演・ワークショップの内容	<b>本公演 会場設営の所要 時間 (タイムスケジュール) の目安</b>	前日仕込		有	前日仕込所要時間		3	時間程度
		到着	仕込		上演	内休憩	撤去	退出
		7:45	8:00～11:00(リハ11:00～12:00)		13:30～15:00	10	15:15～17:00	17:30
		※本公演時間の目安は、概ね2時限分程度です。						
	<b>本公演 実施可能日数 目安</b>  ※実施可能時期につ いては、採択決定後 に再度確認します(大 幅な変更は認められま せん)。	6月	7月		8月		9月	
		5日	5日		0日		5日	
		10月	11月		12月		1月	
		10日	10日		5日		5日	
		※平日の実施可能日数目安をご記載ください。			計		45日	
	<b>公演に係るビジュ アルイメージ (舞台の規模や演出 がわかる写真)</b>	 <p>シンドバット達が乗る7Mの船とダイヤモンドの島に住むロック 鳥の足（体育館では鳥の胴体部分はカットします。）</p>						
 <p>ダイヤモンドの島を守る巨大なロック鳥の足（体育館では胴体 部分はカットしています。）</p>								
<b>著作権、上演権等 の許諾状況</b>	各種上演権、使用权等の許諾手続の要 否		該当なし		該当コンテンツ名			
	該当事項がある 場合	権利者名			許諾確認状況			

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添

なし

【公演団体名 株式会社 劇団ボブラ 】

ワークショップの  
ねらい

ワークショップでは本公演に参加しない児童も含め学校側の希望に添った形で実施したいと思います。子供達が好奇心を持ち、コミュニケーション能力を高める事を目指します。ワークショップでは演技、歌、ダンスを基本とするミュージカル体験を通して、表現する楽しさを体感して欲しいと思います。また、自らが出演者として体験する事で、本公演への興味や期待感が高まり想像力と自己表現力が増す事を目標とします。劇団の俳優達との共同作業としての演劇を体験する事で、コミュニケーション能力がアップし、メッセージを伝える自信が持てると考えます。これは、ワークショップで学ぶ内容が演劇の知識や技術だけではなく、成長過程にある児童さんの「こころ」に多大な影響を与えるからに他ならないと考えます。児童さんが自主的に参加して体験しやすい環境づくりを行います。

児童・生徒の  
参加可能人数

ワークショップ

参加人数目安

5人～500名程度

ワー  
ク  
シ  
ョ  
ッ  
プ  
の  
内  
容ワークショップ  
実施形態及び内容

学校の参加希望人数及び小規模校・大規模校の違いもありますので、以下の3パターンよりお選びください。

パターン① 本公演に出演する児童さんのみの参加

パターン② クラス単位、学年単位での参加

パターン③ 全校児童さんの参加

\*②③をご希望の場合は本公演の参加シーンを相談

大まかな流れは以下のようになります。

- |              |       |
|--------------|-------|
| 1,登場場面と衣裳の説明 | 5分程度  |
| 2,体を動かそう     | 5分程度  |
| 3,歌ってみよう     | 20分程度 |
| 4,振り付けに挑戦しよう | 45分程度 |
| 5,台詞と合わせみよう  | 15分程度 |



衣裳として被り物を用意しています。



体を動かそう



振付に挑戦しよう



歌ってみよう

その他ワークショップに  
関する特記事項等

ワークショップには人数制限は設けておりません。これは、多くの児童・生徒の皆さんにミュージカルの楽しさを体験していただければとの思いからです。実施校のご希望を相談しながら進めたと考えます。(本公演に出演しない児童・生徒が多い場合など条件によりグループ分け等も考えます。)

一般区分・特別エリア区分共通  
No.4(共通)

別添	なし
----	----

【公演団体名 株式会社 劇団ポプラ 】

記載方法等

例年、実施校の状況等により公演実施要件を満たさないことに起因するトラブルが一定数生じています。※以下は、過去実際にあった例です。

- ・会場が狭く、予定していた規模の公演が実施できなかった。
- ・搬入車両が構内に入れず、搬入のための追加費用が生じてしまった。
- ・児童・生徒が時間外の練習を行うことができず、児童・生徒の体験の範囲が限定的なものとなってしまった。

上記のように、公演実施要件を満たさない学校とのミスマッチングを防ぐため、公演実施に際して必要な条件を御記載ください。

任意項目については、学校に伝えるべき条件がない場合には記載不要です。

詳細な実施条件は、実施校との調整段階にて直接確認をいただくことになります。

なお、特段条件を必要としない項目や未定の項目については「条件なし」を選択、または記入してください。

会場条件

(必須)	公演実施にあたり、必要な会場条件を記載してください。				
会場の設置階の制限	条件なし		主幹引き込み電源容量		60 A以上
舞台設置面積	間口	10 m	奥行	4 m	
	高さ	4.5 m			
舞台設置場所	フロア対応	可	学校のステージでの対応		可
搬入間口の広さ	幅	1.8 m	高さ	1.8 m	
遮光の要否	7割程度必要		緞帳の要否		不要
ピアノの使用について	使用しない		ピアノを使用する場合の設置位置の指定		
			ピアノを使用しない場合の移動の要否		要
搬入車両(トラック等)の横づけ	応相談		トラック横づけ不可の場合の搬入対応可能距離		10 m以内
搬入車両の種類	中型トラック		台数	1 台	
搬入車両の大きさ	車幅	2.5 m	車長	7 m	
備考	○ 暗幕不足は持ち込みします。 ○ ワークショップでピアノはお借ります。				

※表から数値を取得しますので、セルの結合や行の挿入・削除は行わないでください(幅や高さの調整は問題ありません)。

学校からの情報

(任意)	学校からの提出を求める資料がある場合のみ記入してください。	
会場図面の提出要否	不要	
その他提出が必要な資料 (搬入間口や搬入経路の写真の提出等)		



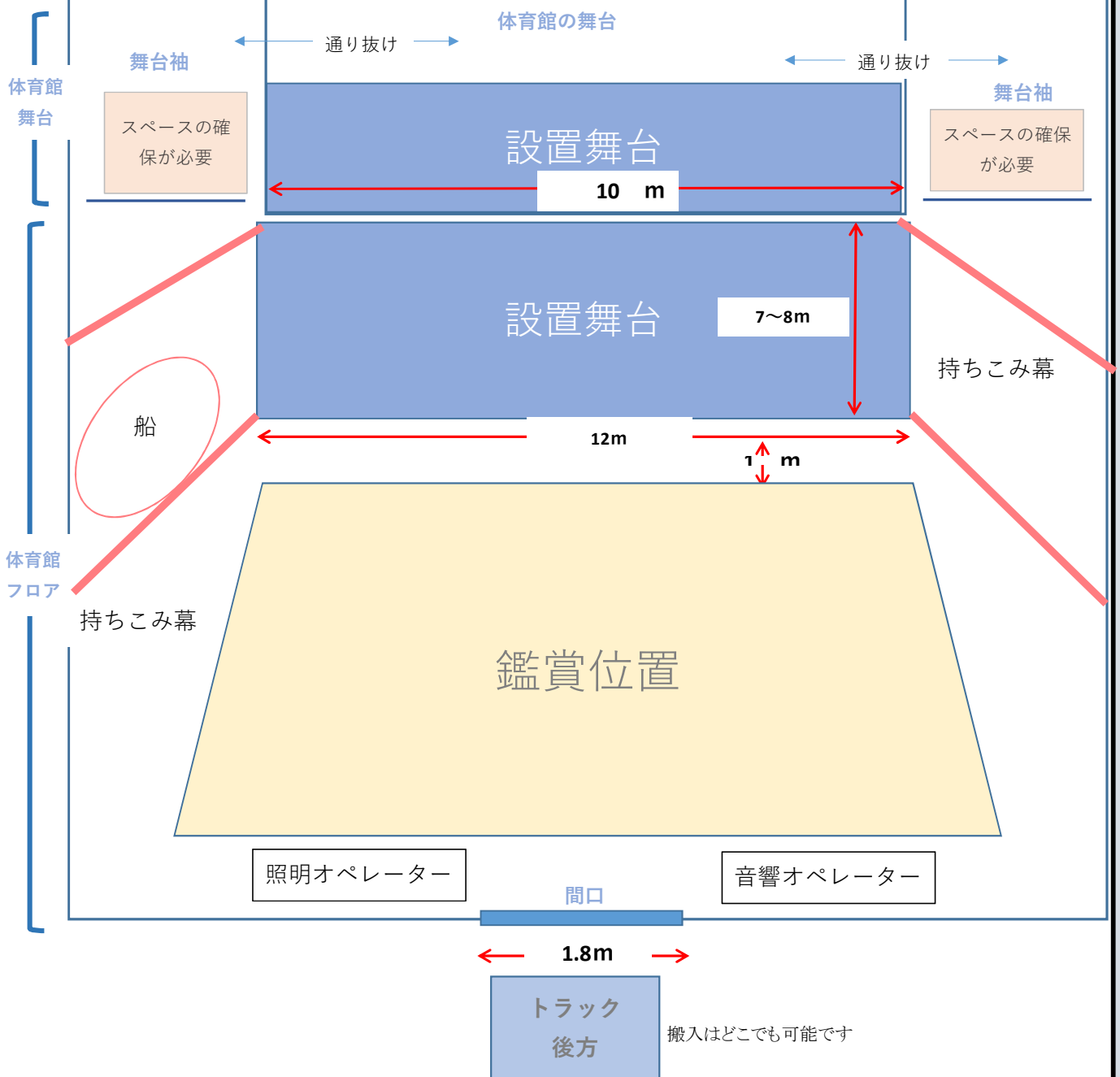
時間外対応	(任意)	万が一、ワークショップや本公演のための児童・生徒の練習や製作物の作成に係る時間が、ワークショップや本公演の時間以外に別途発生する場合には、必要となる練習時間や製作時間等を必ず明示してください。				
	なお、一部の児童・生徒のみが授業を抜けてリハーサル等や練習を行う必要がある場合は、実施校とのトラブルを避ける観点からもその旨を必ず記載してください。					
	※上記の際は、対象となる児童・生徒の保護者の方への事前連絡や御了承を得る必要があるか否か等含め学校と十分に調整をしてください。なお、その際、代表以外の児童・生徒へもご配慮ください。					
		対象	所要時間(分)	時間帯	内容	備考
	ワークショップ	共演、参加又は体験対象となる児童・生徒	2コマ程度		歌唱事前練習	総合学習または音楽の授業での事前歌唱練習
ワークショップ	共演、参加又は体験対象となる児童・生徒	4コマ程度		歌唱、振り付けの事後練習	総合学習または音楽の授業での事後練習(SNSを使用)	
本公演	共演、参加又は体験対象となる児童・生徒	45分程度	11:00～12:00	リハーサル	劇団員との合わせリハーサル	
本公演						

個別確認事項	(任意)	上記条件や資料以外に、公演実施に当たって学校へ個別の確認が必要な事項がある場合、記載してください。	
		個別ヒアリング事項	
	1		
	2		
	3		

(任意) 会場条件について最低限必由条件がある場合、簡易図面を記載してください。

※搬入に関する条件の詳細については、上記の会場条件欄にて確認してください。

会場簡易図面





別添

なし

【公演団体名 株式会社 劇団ポプラ 】

本事業への応募理由等

本事業を通じて実現したいこと、また当該工夫

## 【本事業を通じて実現したいこと】

文化芸術基本法の前文には文化芸術は人の創造性を育み、人々の心の繋がりや相互に理解し尊重し合う土壌を提供し、多様性を受け入れる事が出来る心豊かな社会を形成する。とあります。子供達を真ん中に共に表現する楽しさを体験していただきたいと考えています。自分達がプロの劇団の俳優と一緒に舞台に立つという日常の学校授業では決してあり得ないことが本事業にはあります。本公演に向けてワークショップで学んだ歌、ダンス、芝居を通し、お互いを意識しながら一つの目標に向かい、舞台に立つことの素晴らしさを体験していただきたいと思えます。それは自己認識の基点となり。文化的な伝統を尊重する心を育てるものになると考えます。未来っ子達との触れ合いを通し劇団員一人一人が、共に成長出来るよう真摯に努めてまいります。鑑賞事業が価値あるものとして認識されることで、将来的にも劇場へと足を運び、鑑賞を楽しむ観客となり創造性豊かな社会になる一助になると考えます。

## 【上記の実現に向けて、実施の工夫】

○ 初めてミュージカルを体験する児童さんもいるなかで表現する楽しさを実感してもらうためには劇団の責任は大きいと思います。より高いクオリティ作品を届けることを目指し、公演に参加していただく子供達が今までにない感動体験が出来るよう努めます。

○ 学校の規模や地域性により舞台芸術との出会いがなかった子供達もいると思いますので、実施校とは丁寧な打ち合わせを心がけるほか要望を確認しながら本公演に向けてモチベーションを上げていきます。また、子供達の状況に合わせて歌唱指導、振り受け、ステージングを行います。

事業を適切かつ円滑に実施するための工夫

## 【学校との連絡調整について】

○ 劇団と学校はワークショップで初めて顔を合わせる事が殆どではばいでしょうか。そこで、限られた日程と時間の中で効率よくワークショップと本公演が出来るよう進めてまいります。

○ 先生方にご負担をかけないように事前資料を解りやすく作成し、児童さんがワークショップに積極的に参加できるようにします。

○ 決定通知が届いた時点で学校に電話連絡を行い、本公演の日程を確認させていただきます。併せてワークショップの候補日、内容等をご説明します。その後資料を送付します。

## 【対象児童・生徒に応じた工夫や留意点について】

○ 事前に実施校に内容などのご希望をお伺いします。(以下が大まかな内容です)

○ 歌唱指導では正確な音どりに終始するのではなくシーンごとのシチュエーションを大切に、子供達の感性に伝えるようにする。

○ 掛け合いの歌などは身体表現などを行いながらコミュニケーションを取る楽しさを学ぶ。

○ 出演の希望人数が多い場合でも、充分対応できるように演出がプランニングしてあるのでご相談ください。(例えば大きな音、大人数、が厳しいなどもご相談ください)

○ 学校の舞台という制約が大きい環境の中で鑑賞していただく児童さん達がより一層想像力を働かせ、劇場空間が味わえるように調整させていただきます。

## 【本公演等実施後の児童・生徒への継続的な学びについて】

文化芸術推進基本法第二十四条には学校教育における文化芸術活動の充実があり、学校は文化芸術活動を充実させ、学校を活性化していくような具体的な取り組みをするよう記載されています。また、外部専門家との連携を図ることもあります。概ね以下が検討内容かと思えます。

○ 学習発表などの実施

○ 文化庁事業への申請

○ 派遣事業申請

○ 単独での実技指導及びワークショップなどのご依頼も受け賜っています。

別添 ※別添は1企画当たり3枚までとします。※文字のポイントの変更は認めません。

リンク先	No.1	【公演団体名	株式会社 劇団ポプラ	】
項目内容	<p>劇団沿革</p> <p>1978年劇団ポプラ設立～『イワンの馬鹿』旗揚げ公演『泣いた赤鬼』全国巡演 『雪はチクタク』全国巡演</p> <p>1983年法人設立 付属養成所設立 『さよならトンキー』全国巡演</p> <p>1986年全国児童・青少年演劇協議会加盟 1987年日本児童・青少年演劇協会加盟</p> <p>1988年「チキチキ・バンバン」 全国巡回公演</p> <p>1992年ミュージカル「赤毛のアン」全国巡演</p> <p>1993年ミュージカル「シンドバットの大冒険」 ミュージカル「ピーターパンとウェンディ」全国巡演</p> <p>2000年ミュージカル『ユタと不思議な仲間たち』文化庁児童・青少年優秀舞台全国巡演</p> <p>2000年「山椒大夫」中学・高校全国巡演 文化庁助成公演ミュージカル「とべないホテル」</p> <p>2004年「大どろぼうホッツェンプロッツ」文化庁・新進芸術家公演</p> <p>2007年「三年寝太郎物語」全国巡演 文化庁 助成公演</p> <p>2009年ミュージカル「火垂るの墓」全国巡演 ミュージカル「尾崎豊心の景観」芸術文化振興基金助成</p> <p>2011年文化庁「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」 ミュージカル「オズの魔法使い」</p> <p>芸術文化振興基金助成「高校・中学生のための巡回公演」ミュージカル「火垂るの墓」</p> <p>2012年～文化庁「次代を担う子どもの文化芸術公演」～2018年「文化芸術による子供の育成事業」</p> <p>2015～年ミュージカル「赤い日の記憶」 ミュージカル『チョコレート戦争』全国巡回公演事業」</p> <p>2018年ミュージカル「宝島」全国巡回、文化庁「文化芸術による子供の育成事業」</p> <p>2019年文化庁「文化芸術による子供育成総合事業」ミュージカル「オズの魔法使い」</p> <p>2020年ミュージカル「海底2万マイル」全国巡演開始</p> <p>文化庁「文化芸術による子供育成鑑賞総合事業」ミュージカル「シンドバットの大冒険」</p> <p>文化庁「子供のための文化芸術機会の創出事業」ミュージカル「オズの魔法使い」</p> <p>文化庁「子供のための文化芸術・体験支援事業」ミュージカル「ピーターパンとウェンディ」</p> <p>2021年文化庁「文化芸術による子供育成総合事業」ミュージカル「オズの魔法使い」</p> <p>2022年文化庁「文化芸術による子供育成推進事業」ミュージカル「シンドバットの大冒険」</p> <p>令和3年度補正事業「子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業」</p> <p>ミュージカル「ピーターパンとウェンディ」</p> <p>2023年文化庁「舞台芸術等総合支援事業」(巡回公演事業)ミュージカル「シンドバットの大冒険」</p> <p>文化庁アートキャラバン2 ミュージカル「オズの魔法使い」「ピーターパンとウェンディ」</p> <p>2024年文化庁 独立立行政法人日本芸術文化振興会 「舞台芸術等総合支援事業」(巡回公演事業)</p> <p>ミュージカル「シンドバットの大冒険」</p> <p>2025年 新作 ミュージカル「アラジン」全国巡演開始</p>			

別添 ※別添は1企画当たり3枚までとします。※文字のポイントの変更は認めません。

リンク先	No.2	【公演団体名	株式会社 劇団ポプラ
演目概要・演目選択理由	<p><b>【演目概要】</b> <span style="float: right;">バグダットの人々</span>          に見送られ、シンドバット達を乗せた船は青い海へと出航しました。明るい陽の光とさわやかな風に見守られ船は順調に航行を続けます。ところが、今日も一日穏やかに過ぎたと思われたある夜、突然海が荒れ始め、大きな嵐に襲われてしまいます。そして船乗りたちは次々海の中へ投げ出されてしまいます。投げ出されたシンドバットが流れ着いたのは、巨大なロック鳥が住む伝説のダイヤモンドの島でした。シンドバットはダイヤモンドをかき集め、ロック鳥の足につかまり島の脱出に成功します。小さな島に無事に降り立ったシンドバットでしたが、その村は盗賊達の存在に怯えて暮らす小さな村でした。そしてその村には遭難した船と一緒にラシード船長が流れ着いていました。村の平和を取り戻すためにシンドバットとラシード船長は盗賊たちに立ち向かう事を決意します。シンドバットとラシード船長は村の平和を取り戻すことが出来るのでしょうか。</p> <p><b>ミュージカル「シンドバットの大冒険」は初演(1993年)から数え3,500回を超える公演実績があります。</b> ミュージカルとしての醍醐味はやはり楽曲にあります。壮大なスケール感溢れる曲にアレンジされ、かつ俳優達の歌声もバランスよく調整されています。また、<b>テーマ曲「冒険の旅」</b>は終演まで覚えてしまう程ノリが良く創られています。そして何より評判を呼ぶのは体育館のフロアを所狭しと動き回る7m級の大きな船ではないかと思えます。鑑賞していただく児童さん達の感性を刺激し想像力を引き出せるように工夫しています。</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;">  <p><b>バグダット人たちに見送られ出港</b></p> </div> <div style="width: 50%;">  <p><b>ダイヤモンドの島を目指す</b></p> </div> <div style="width: 50%;">  <p><b>大きな嵐に巻き込まれる船乗り達</b></p> </div> <div style="width: 50%;">  <p><b>盗賊たちに襲われる村人達</b></p> </div> <div style="width: 50%;">  <p><b>流れ着いた島を脱出</b></p> </div> <div style="width: 50%;">  <p><b>シンドバットは盗賊に怯えての人々を助ける事が出来るでしょうか</b></p> </div> </div> <p><b>【演目選択理由】</b>          アラビアンナイトの挿話として誰もが知っている「船乗りシンドバット」は世界中で親しまれているお話ではないかと思えます。ペルシャ湾からインド洋を舞台にした冒険物語は、主人公の「シンドバット」が仲間を信じ「勇気」を持って困難に立ち向かう事の大切さ、大変さ、そして素晴らしさを教えてくれています。そこには夢や希望を叶えるために「冒険する心」「挑戦する心」を持って欲しいとの思いが込められているのではないのでしょうか。アラブの国という異世界での冒険物語ではありますが、文化の違いを認めつつ、グローバル化する現代社会に生きる児童の皆さん方に求められるテーマがあると思います。</p>		

リンク先

No.2

【公演団体名

株式会社 劇団ポプラ

】

項目内容

# オープニング曲「冒険の旅」「出発」での出演



\* シンドバット達を見送る街の子供達として出演していただきます。



人選した児童と先生にはシンドバットの家族として出演していただきます。



安全な航海で無事に帰って来れるように船を見送ります

\* お芝居にも参加していただきます



帰港したシンドバット達を迎えます



カーテンコール  
出演者全員で「冒険の旅」を大合唱します